

(公社)日本臨床工学技士会 令和4年度収支補正予算

自:令和4年 4月 1日 至:令和5年 3月31日

I 収入の部

(単位:円)

勘定科目	令和4年度予算	令和3年度予算	備考
大・中・小科目			
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(1) 会費収入	247,530,000	223,680,000	
① 入会金収入	8,000,000	7,000,000	
② 年会費収入	237,370,000	214,730,000	
③ 賛助会費収入	2,160,000	1,950,000	
(2) 事業収入	356,710,000	420,650,000	
① 研修会受講料・検定試験受験料	54,324,000	46,350,000	
② 認定申請料	6,345,000	6,310,000	
③ 広告収入	1,610,000	1,490,000	
④ 臨床工学技士賠償責任保険料収入	40,031,000	53,500,000	
⑤ 業務受託収入	0	131,000,000	
⑥ 告示研修受講料収入	254,400,000	182,000,000	
(3) 日本臨床工学会等収入等	62,410,000	99,656,000	
(4) 雑収入	5,293,000	4,890,000	
① 受取利息	70,000	76,000	
② 雑収入	5,223,000	4,814,000	
(5) 寄付金収入	1,798,000	1,742,000	
事業活動収入計	673,741,000	750,618,000	

II 支出の部

勘定科目	令和4年度予算	令和3年度予算	備考
大・中・小科目			
2. 事業活動支出			
2-1 事業費支出			
1) 公1 全国の臨床工学技士を対象にした学術技能の研鑽及び資質の向上を目的とした事業	384,365,000	369,486,000	
(1) 職業倫理の高揚に関する事業	800,000	1,520,000	
(2) 日本臨床工学会の開催に関する事業	68,610,000	105,856,000	
①第31回日本臨床工学会の開催	0	101,656,000	
②第32回日本臨床工学会の開催	64,410,000	2,000,000	
③第33回日本臨床工学会の開催準備	2,000,000	2,000,000	
④第34回日本臨床工学会の開催準備	2,000,000	0	
⑤学会の充実及び安定的な実施に向けた検討	200,000	200,000	
(3) 検定に関する指定講習会及び検定試験に関する事業	38,470,000	28,670,000	
(4) 臨床工学技士の業務追加に関する事業	263,160,000	227,920,000	
(5) 臨床工学技士の生涯教育に関する事業	3,185,000	3,600,000	
(6) 臨床工学技士の卒前教育に関する事業	7,520,000	1,420,000	
(7) 臨床工学技士の組織力強化、職能の啓発事業	1,120,000	0	
(8) 公益事業1 委員会活動経費	1,000,000	300,000	
(9) 予備費	500,000	200,000	
2) 公2 臨床工学領域における安全対策事業	24,465,000	7,340,000	
(1) 医療機器安全使用のための研修に関する事業	13,395,000	3,640,000	
(2) 医療機器の安全確保に関する普及啓発事業	9,070,000	2,700,000	
(3) 災害時の支援に関する事業	500,000	500,000	
(4) 公益事業2 委員会活動経費	1,000,000	300,000	
(5) 予備費	500,000	200,000	
3) 公3 臨床工学の普及啓発に関する事業	62,410,000	155,940,000	
(1) 臨床工学に関する普及啓発事業	43,980,000	8,520,000	
(2) 臨床工学の技術の普及啓発事業	1,900,000	1,900,000	
(3) 若手人材の活性化促進に向けた事業	0	150,000	
(4) 臨床工学技士業務指針の普及啓発事業	9,580,000	7,580,000	
(5) 臨床工学技士業務実態の調査事業	2,060,000	2,410,000	
(6) 国際活動に関する事業	3,390,000	134,880,000	
(7) 公益事業3 委員会活動経費	1,000,000	300,000	
(8) 予備費	500,000	200,000	
4) 他1 学術技能の研鑽及び資質の向上に関する事業	8,650,000	8,650,000	
(1) 学術研究の助成に関する事業	3,110,000	3,110,000	
(2) 専門・認定臨床工学技士の認定事業	5,040,000	5,040,000	
(3) 予備費	500,000	500,000	
5) 他2 相互福祉に関する事業	40,031,000	53,500,000	
(1) 臨床工学技士賠償責任保険・団体総合保険費	40,031,000	53,500,000	
6) 他3 図書・印刷物の発刊に関する事業	47,000,000	45,900,000	
(1) 機関新聞「たより」の定期発行事業	16,100,000	14,600,000	
(2) 会誌の定期発行事業	29,800,000	27,800,000	
(3) 会誌・たより検索データベース構築等事業	600,000	3,000,000	
(4) 予備費	500,000	500,000	
事業費支出計	566,921,000	640,816,000	

勘定科目	令和4年度予算	令和3年度予算	備考
大・中・小科目			
2-2 管理費支出	139,380,000	144,802,000	
(1) 人件費等	75,000,000	76,430,000	
① 役員報酬	12,500,000	18,560,000	
② 給与手当等	59,300,000	54,670,000	
③ 顧問料	3,200,000	3,200,000	
(2) 事務所費	21,720,000	20,052,000	
(3) 通信運搬費	2,640,000	2,520,000	
(4) 事務費	25,510,000	24,700,000	
(5) 総会開催関係費	9,470,000	11,100,000	
① 総会開催費	9,370,000	10,800,000	
② 総会運営委員会	100,000	300,000	
(6) 管理関係諸会議関係費	4,540,000	4,350,000	
① 理事会関係経費	3,060,000	3,050,000	
② 運営企画会議関係費	600,000	300,000	
③ 診療報酬等検討委員会関係費	140,000	190,000	
④ 福利厚生委員会関係費	130,000	130,000	
⑤ 外部役員等推薦委員会関係費	0	60,000	
⑥ 組織強化委員会関係費	370,000	120,000	
⑦ サイバーセキュリティー委員会関係費	120,000	120,000	
⑧ 財務委員会関係費	40,000	160,000	
⑨ 関係法規検討委員会関係費	80,000	120,000	
⑩ タスクメント委員会関係費	0	0	
⑪ カリキュラム検討委員会関係費	0	100,000	
(7) 選挙関係費	0	5,150,000	
(8) 予備費	500,000	500,000	
管理費支出計	139,380,000	144,802,000	
事業活動支出計	706,301,000	785,618,000	
事業活動収支差額			
II 予備費支出			
当期収支差額	-32,560,000	-35,000,000	
前期繰越収支差額			
次期繰越収支差額			

令和4年度補正予算等の補足説明

1. 補正予算について

○団体賠償責任保険については、法改正による業務範囲の追加等を踏まえ検討したところ、運営会社の損害保険ジャパン株式会社より、補償内容の拡充と併せ、保険料引き下げの提案があったことから、保険料の変更に伴い、令和4年度予算の収入及び支出額について補正を行うものである。

2. 当会における当面の公益活動の課題

①2021年5月の臨床工学技士法の一部改正による業務範囲の拡大に対応するため、生涯教育の一環として実施している業務追加の研修については、2022年度以降においても受講を促すための取組を進める必要がある。

1) 都道府県臨床工学技士を通じた全国の臨床工学技士（会員・非会員）に対するアプローチ

2) 全国病院約8,000施設及び血液透析を取り扱う診療所3,000施設の管理者へのアプローチ

3) 臨床工学技士の資格取得を目指している学校養成所の学生約2,500人に対するアプローチ

②新型コロナウイルス感染症の動向が見定められていない状況において、臨床工学領域においても医療機器を介して取りまとめた感染対策指針を作成し、広く関係機関を通じて配布することで感染予防等の安全対策の充実を進める必要がある。

③2021年5月の臨床工学技士法の一部改正による業務範囲の拡大に伴い、臨床工学技士の業務を広く紹介するための動画等を作成し、広く一般に配布することで、より一層、臨床工学技士の認知度を向上させる必要がある。

④当会は、Webシステムにより会員および非会員に対し、情報提供サービスや研修会参加登録等を行っているが、当該システムの老朽化が進んでおりその見直しを図る必要がある。

⑤2021年5月の臨床工学技士法の一部改正による業務範囲の拡大に伴い、基本業務指針の改訂を進めており、当該指針を全国の臨床工学技士に配布し、法改正を含め臨床工学の普及啓発を進める必要がある。

3. 令和3年度決算について

①令和3年度決算では、新型コロナウイルス感染防止対策のため、研修会・講習会・内部の諸会議などにおいて、Webを活用したことなどにより支出額が予算額を下回ったことに加え、JICAからの受託事業においても収入超過となったことなどにより公益目的事業会計において大幅な収益が発生した。

②当該収益は、令和4年度予算を決定した令和4年2月時点で判明していなかったため、公益活動の課題に対応することとし、当該収益を公益目的事業に充てる財源として活用し、令和3年度を含め3会計年度で解消することで、特定費用準備資金として積立することとする。

③内閣府においても、公益法人の収支相償として、収益を法人内にとどめることなく、公益目的事業に充てる財源として活用することを強く求めている。

4. 特定費用準備金の積立内容

①令和2年度の積立額 【令和4年度取崩し額 17,000,000円】

公益事業3 臨床工学に関する普及啓発事業

ア) 法人 20 周年記念事業による普及啓発事業

- ・積立額 7,000,000円（記念講演等の開催費）

イ) Web サイト及び情報提供システム拡充事業

- ・積立額10,000,000円（会員等情報提供システム（仮称）の一部改修費）

②令和3年度の積立額

1)公益事業1 臨床工学技士の業務追加に関する事業

ア) 全国の臨床工学技士（会員・非会員）に対するアプローチ

- ・ポスター作成、都道府県技士会に対する周知に必要な支援費用等

- ・積立額 10,080,000円 [令和4年度取崩し5,040,000円] [令和5年度取崩し5,040,000円]

イ) 病院等への管理者へのアプローチ

- ・医療機関名簿、PR資料作成、発送費等

- ・積立額 3,840,000円 [令和4年度取崩し2,520,000円] [令和5年度取崩し1,320,000円]

ウ) 学生に対するアプローチ

- ・PR資料作成、発送費等

- ・積立額 2,400,000円 [令和4年度取崩し1,200,000円] [令和5年度取崩し1,200,000円]

2)公益事業2 医療機器の安全確保に関する普及啓発事業

- ・感染対策指針作成費、印刷製本・発送費等

- ・積立額 3,000,000円 [令和4年度取崩し3,000,000円]

3)公益事業3 臨床工学に関する普及啓発事業

ア) マスコット等を活用した認知度向上

- ・業務の紹介動画の作成等、発送費等

- ・積立額 16,200,000円 [令和4年度取崩し1,800,000円] [令和5年度取崩し14,400,000円]

イ) Web サイト及び情報提供システム拡充事業

- ・会員等情報提供システム（仮称）の一部改修費

- ・積立額 10,000,000円 [令和5年度取崩し10,000,000円]

ウ) 臨床工学技士業務指針の普及啓発事業

- ・改訂指針印刷費、送料

- ・積立額 6,000,000円 [令和4年度取崩し2,000,000円] [令和5年度取崩し4,000,000円]

5. 令和4年度予算書への対応

○予算は、通常、収入と支出が均衡するように計画するが、内閣府の指導により今後2年間に亘り特定費用準備金の積立金の取崩しを行うことから、令和4年度および令和5年度の予算では、収入と支出の収支差で△32,560,000円（2年度積立取崩し17,000,000円+3年度積立取崩し15,560,000円）および△35,960,000円（3年度積立取崩し）が発生する。

正味財産増減予算書

自：令和4年4月 1日
至：令和5年3月31日

公益社団法人 日本臨床工学士会

1.一般正味財産増減の部

(1) 経常増減の部

公 3

公 2

公 1

他 3

他 2

他 1

(単位:円)

勘定科目	学術技能研鑽事業	安全対策事業	普及啓蒙事業	共通	公益目的事業会計	学術技能研鑽事業	相互福祉事業	図書・印刷物の刊行事業	共通	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
【受取金費】	0	0	0	124,645,000	124,645,000	0	0	0	75,211,000	75,211,000	47,474,000	0	247,590,000
入会金収入				4,000,000	4,000,000				4,000,000	4,000,000			8,000,000
年会費収入				118,685,000	118,685,000				71,211,000	71,211,000	47,474,000		237,370,000
賛助会収入				2,160,000	2,160,000								2,160,000
【事業収益】	109,210,000	7,524,000	0	0	371,134,000	6,345,000	40,031,000	1,610,000	0	47,986,000	0	0	419,120,000
研修会受講料・検定試験受	46,800,000	7,524,000			54,324,000								54,324,000
認定申請料						6,345,000				6,345,000			6,345,000
広告料収入							40,031,000	1,610,000		1,610,000			1,610,000
保険料収入													40,031,000
臨床工学会収入	62,410,000				62,410,000								62,410,000
告示研修受講料収入	254,400,000				254,400,000								254,400,000
【受取寄付金】	0	0	0	1,798,000	1,798,000	0	0	0	0	0	0	0	1,798,000
寄付金収入				1,798,000	1,798,000								1,798,000
【繰取益】	0	0	0	0	0	0	4,391,000	0	902,000	5,293,000	0	0	5,293,000
受取利息							4,391,000		902,000	70,000			70,000
雑収入									832,000	5,223,000			5,223,000
【経常収益】	109,210,000	7,524,000	0	126,643,000	497,777,000	6,345,000	44,422,000	1,610,000	76,113,000	128,490,000	47,474,000	0	673,741,000
【事業費】	469,109,000	38,089,000	76,034,000	0	560,232,000	15,462,000	46,645,000	53,812,000	0	116,117,000	0	0	686,346,000
役員報酬	7,500,000	1,250,000	1,250,000		10,000,000	625,000	625,000	625,000		1,875,000			11,875,000
給料手当	29,960,868	4,993,478	4,993,478		39,947,824	2,496,739	2,496,739	2,496,739		7,490,217			47,438,041
法定福利費	5,619,132	936,522	936,522		7,492,176	468,261	468,261	468,261		1,404,783			8,896,959
退職給付費用	0	0	0		0	0	0	0		0			0
業務委託費	264,655,000	12,645,000	36,440,000		313,740,000	150,000				150,000			313,890,000
宣伝広告費													0
旅費交通費	11,410,000	1,390,000	6,500,000		19,300,000	820,000				820,000			20,120,000
通信運搬費	4,485,000	965,000	1,180,000		6,630,000	200,000				14,800,000			21,430,000
支払保険料						0	40,031,000			40,031,000			40,031,000
講習会会場費	80,000	50,000	420,000		550,000	110,000				110,000			660,000
臨床工学会開催費	68,610,000				68,610,000								68,610,000
印刷製本費	4,075,000	1,115,000	2,900,000		8,090,000	620,000				31,920,000			40,010,000
システム維持管理費	5,670,000	3,210,000	4,000,000		12,880,000	5,040,000				5,640,000			18,520,000
地代家賃	12,520,800	2,086,800	2,086,800		16,694,400	1,043,400	1,043,400	1,043,400		3,130,200			19,824,600
水道光熱費	511,200	85,200	85,200		681,600	42,600	42,600	42,600		127,800			809,400
事務経費	15,306,000	2,551,000	2,551,000		20,408,000	1,275,500	1,275,500	1,275,500		3,826,500			24,234,500
消耗品費	1,090,000	1,730,000	8,620,000		11,440,000	560,000				560,000			12,000,000
支払手数料					0	0				0			0

謝金費		1,550,000														0		0	1,550,000
接待交際費		0														0		0	0
減価償却費	0	0														0		0	0
贈謝金	22,790,000	310,000	850,000			650,000									650,000			0	24,600,000
顧問料	1,920,000	320,000	320,000			160,000									160,000			0	3,040,000
総合費	5,682,000	947,000	947,000			473,500									473,500			0	8,986,500
理事会費	2,724,000	454,000	454,000			227,000									227,000			0	4,313,000
選挙関連費																			0
雑費	1,500,000	1,500,000	1,500,000			500,000									500,000			0	5,500,000
【管理費】	0	0	0			0									0			0	9,852,000
役員報酬																		0	625,000
給料手当																		0	2,486,739
法定福利費																		0	468,261
退職給付費用																		0	0
業務委託費																		0	0
旅費交通費																		0	0
通信運搬費																		0	0
印刷製本費																		0	2,640,000
地代家賃																		0	1,043,400
水道光熱費																		0	42,600
事務諸経費																		0	1,275,500
消耗品費																		0	0
支払手数料																		0	0
接待交際費																		0	0
租税公課																		0	0
減価償却費																		0	0
顧問料																		0	160,000
総合費																		0	473,500
理事会費																		0	227,000
選挙関連費																		0	0
雑費																		0	500,000
【経常費用】	466,109,000	38,089,000	76,034,000			15,462,000									53,812,000			0	706,301,000
【当期経常増減額】	-356,899,000	-30,565,000	-76,034,000			-9,117,000									-52,202,000			0	-32,560,000
他会計振替額			5,356,746			5,356,746									-5,356,746			0	0

(2) 経常外増減の部

【経常外収益】	0	0	0			0									0			0	0
【経常外費用】	0	0	0			0									0			0	0
【当期経常外増減額】	0	0	0			0									0			0	0
【当期一般正味財産増減額】	-356,899,000	-30,565,000	-76,034,000			-9,117,000									-52,202,000			0	-32,560,000
【一般正味財産増減】	0	0	0			0									0			0	0
【一般正味財産期末残高】	-356,899,000	-30,565,000	-76,034,000			-9,117,000									-52,202,000			0	-32,560,000